

「中露木産業の共生・共栄 —国境木産品貿易の推移から—」

辻美代
流通科学大学 総合政策学部

1. 中口国境貿易の重要性

東北病（「東北現象」）

国有企業の不振、失業者の増加

- ※ 新中国成立後から東北の地盤沈下
「三線建設」など
- ※ 改革開放時の初期条件の高さ
1980年一人当たりGDP 460元
（遼寧省：811元、吉林省：445元、黒龍江省：694元）

◎ 「東北病」の克服
＝ 国有企業改革
非国有企業の発展

◎ 黒龍江省＝ロシアとの経済交流

東北振興政策

2003年10月「東北地区等旧工業基地振興戦略の実施に関する若干の意見」
(中共中央・国務院[2003]11号)

2003年12月 国務院「東北地区等旧工業基地振興指導小グループ」成立

●目的

- 1) 国有企業改革の深化と非国有企業の発展促進
- 2) 産業構造の高度化
- 3) 対内・対外開放の推進
- 4) 就業対策と社会保障制度の整備

●特徴

市場重視...「お金ではなく政策を出し、市場の力に依存して東北振興を図る」
国債プロジェクト／税制優遇／金融緩和／外資導入

●中国東北部(黒龍江省)と ロシア極東地域

◎ 黒龍江省の発展 ＝ロシアとの経済交流の拡大

※ 共通点(競合的關係)

1. 人口密度の低さ
2. 失業率の高さ
3. 重工業地域
4. 豊富な資源

■黒龍江省とロシア

☆ 3088Kmにわたる陸地国境線

= 25か所の国境通関点

⇒ 黒龍江省にとって

ロシアは最大の貿易パートナー

●黒露貿易

(単位:1万元)

	輸出入総額	輸出額	輸入額
2007年	1,729,808	1,226,870	502,988
内 ロシア	1,072,789	817,047	255,742
丸太			109,329
2008年	2,289,860	1,657,389	632,471
内 ロシア	1,106,314	797,057	309,257
丸太			116,465

	輸出入額	輸出額	輸入額
2007年 ロシア	62%	67%	51%
丸太	—	—	22%
2008年 ロシア	48%	48%	49%
丸太	—	—	18%

(出所)『黒龍江統計年鑑2009』

黒龍江省における木材業

■ 中小企業、私営企業中心

	企業数 (社)	工業生産額 (万元)	従業員数 (人)
木材加工業	310	975,973	54,714
家具業	63	278,511	19,400
計	373	1,254,484	74,114
製造業に占める割合	10.0%	2.8%	8.6%

(出所)『黒龍江統計年鑑 2009』

2. 中国の林産業

世界各国の森林面積

	土地面積 (千ha)	森林面積 (千ha)	人工林面積 (千ha)	森林率 (%)	一人当たり森 林面積 (ha)
世界計	13,010,509	4,033,060	262,871	31.0	0.6
ロシア連邦	1,638,139	809,090	16,991	49.4	5.7
ブラジル	832,512	519,522	7,418	62.4	2.7
カナダ	909,351	310,134	8,963	34.1	9.3
アメリカ	916,193	304,022	25,363	33.2	1.0
中国	942,530	206,861	77,157	21.9	0.2
日本	36,450	24,979	10,326	68.5	0.2

(出所) 林野庁『森林・林業白書(平成23年版)』

原典はFAO「The Global Forest Resources Assessment 2010」

産業用材の主な生産・輸出入国

(単位: 千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
世界計	1,424,411	世界計	95,507	世界計	91,558
アメリカ	304,398	ロシア	21,700	中国	28,653
ブラジル	122,160	アメリカ	9,511	オーストリア	8,036
ロシア	112,900	ニュージーランド	8,767	ドイツ	7,199
カナダ	105,108	ドイツ	4,205	韓国	5,165
中国	93,129	マレーシア	4,165	カナダ	4,555

(注)輸出入量にはチップ、残材を含む
 (出所)林野庁『森林・林業白書(平成23年版)』

製材の主な生産・輸出入国

(単位): 千m³

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
世界計	362,437	世界計	102,889	世界計	94,254
アメリカ	61,998	カナダ	19,001	アメリカ	15,428
カナダ	32,870	ロシア	16,200	中国	11,006
中国	32,783	スウェーデン	12,271	ドイツ	5,649
ブラジル	24,987	ドイツ	9,810	日本	5,568
ドイツ	20,674	オーストリア	5,799	イタリア	5,567

(注) 枕木を含む

(出所) 林野庁『森林・林業白書(平成23年版)』

合板等の主な生産・輸出入国

(単位: 千m³)

主な生産国	生産量	主な輸出国	輸出量	主な輸入国	輸入量
世界計	259,944	世界計	64,237	世界計	61,716
中国	94,451	中国	8,512	アメリカ	7,141
アメリカ	29,097	ドイツ	6,496	ドイツ	4,599
ドイツ	14,813	マレーシア	5,661	日本	3,841
カナダ	11,034	カナダ	4,649	中国	2,628
ロシア	8,613	インドネシア	2,982	イギリス	2,500

(注) 合板等とは、単板、合板、パーティクルボードおよびファイバーボード
 (出所) 林野庁『森林・林業白書(平成23年版)』

※中国木産業

加工貿易の発展

原材料（丸太、製材）の輸入

製品（合板、家具など）の輸出

3. 中露木材貿易

中ロ国境調査（2009～11年）

■ 調査目的

ウラジオストクAPEC開催（2012年）⇒ ロシア極東開発計画
※ロシア極東地域・・・人口過疎地域、資金不足地域

⇒ 中ロ経済協力の可能性
木材加工業（および農業分野）
＝中ロ国境木材貿易の動向調査

☆2009年
・延吉、琿春
・黒河
・ハルビン

☆2010年
・牡丹江、綏芬河
・ハルビン

☆2011年
・ハルビン



- 牡丹江・国際木材加工基地構想
- 綏芬河特別区の建設

- ロシアから木材輸入



（国内での伐採は厳しく制限されている）

牡丹江（綏芬河）で加工



国内および世界に輸出

☆ 牡丹江周辺にイケア進出

図表 中国における主要木材製品の輸出入の推移

(単位)千m³、千件

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
原木 輸出	97	64	63	32	23	27	18	11	9	6	7	4	4	3	13	
輸入	2,583	3,185	4,462	4,823	10,139	13,612	16,864	24,333	25,455	26,309	29,368	32,153	37,133	29,570	28,059	34,347
製材 輸出	409	384	390	258	355	414	450	448	543	489	682	830	764	718	561	
輸入	863	938	1,331	1,690	2,756	3,614	4,034	5,484	5,598	6,052	6,054	6,153	6,558	7,182	9,935	14,757
合板 輸出	129	177	438	177	423	687	965	1,792	2,040	4,305	5,583	8,304	8,716	7,185	5,635	7,546
輸入	2,083	1,775	1,488	1,691	1,042	1,002	651	646	798	799	589	413	304	294	179	213
PB 輸出	8	10	17	17	17	26	25	51	67	131	95	142	180	193	125	
輸入	55	108	148	248	248	34	448	590	624	653	634	541	525	374	447	
FB 輸入	63	56	37	19	19	35	27	80	85	510	1,377	1,968	3,057	2,383	2,031	1,931
輸入	273	340	463	795	795	1,015	1,070	1,252	1,394	1,377	1,137	924	703	505	453	268
家具 輸出	34,029	39,560	53,741	78,375	78,375	91,341	93,612	117,969	142,180	175,778	211,601	248,150	280,364	242,633	247,000	
輸入	712	482	600	728	728	625	576	572	876	852	863	1,290	2,469	3,148	3,299	

(注)FB(ファイバーボード;繊維板)とは、木材そのほかの植物繊維を主原料とし、これらをいったん繊維化してから成形した板状製品の総称。また、PB(パーティクルボード)とは、木材その他の植物繊維質の小片(パーティクル)に合成樹脂接着剤を塗布し、一定の面積と厚さに熱圧成形してできた板状製品のこと。

(出所)堀その他(2010)p194および認定NPO法人(2011)p28を転記。

中国の森林資源

- 歴代王朝による森林破壊
- 18世紀の人口爆発
- 清朝末期、旧満州国時代の森林伐採
⇒ 森林資源の劣化

- ・森林被覆率21.9%(世界平均31.0%)
- ・森林蓄積量67m³/ha(世界平均111m³)

■1998年

長江および松花江流域での大洪水

(長江流域で4000人以上の被害)



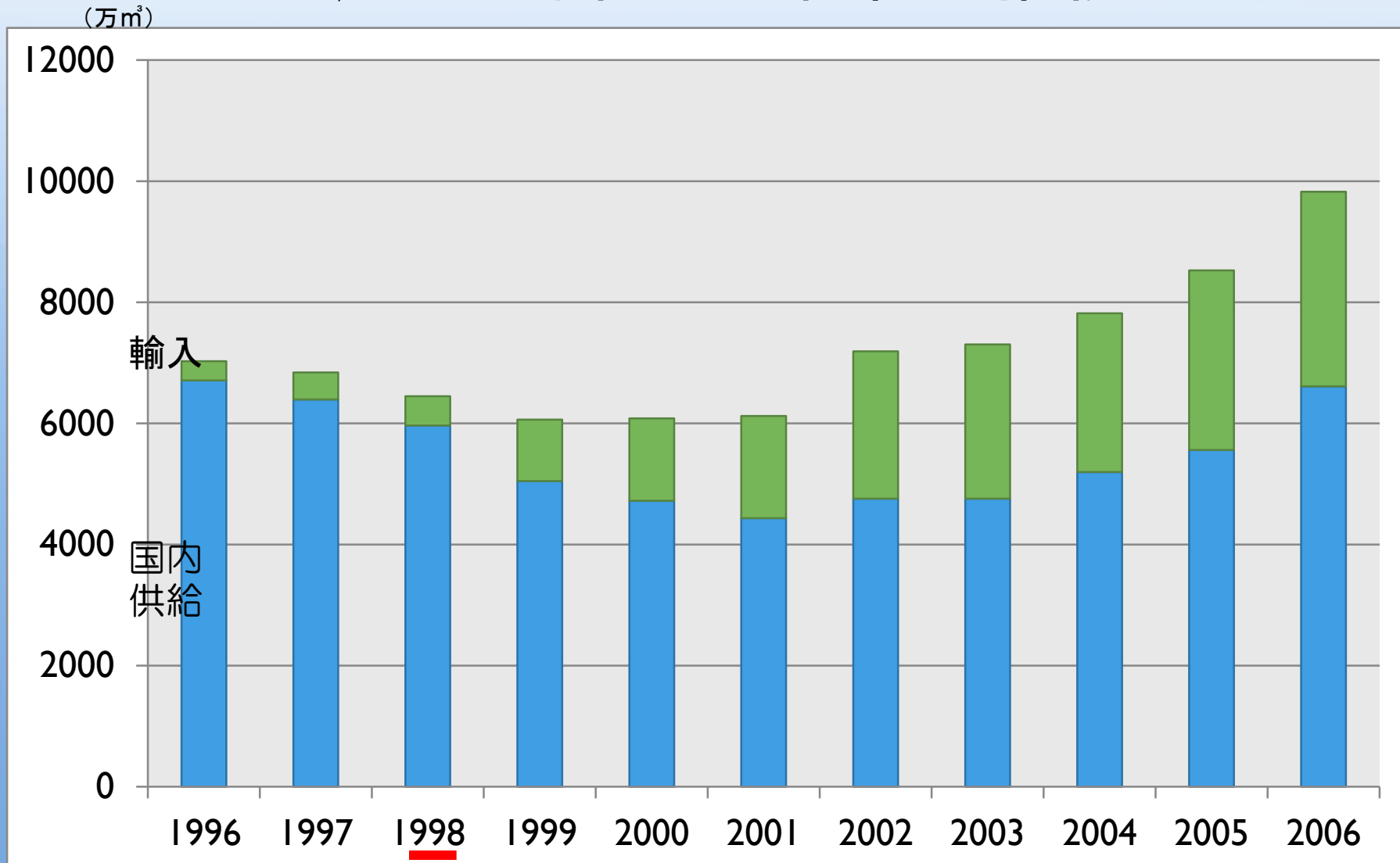
※森林の保護・育成

- ・「天然林資源プロジェクト」
- ・「退耕環林プロジェクト」

☆現在、国際政治舞台において

「新たな意味付け」＝地球温暖化への対応

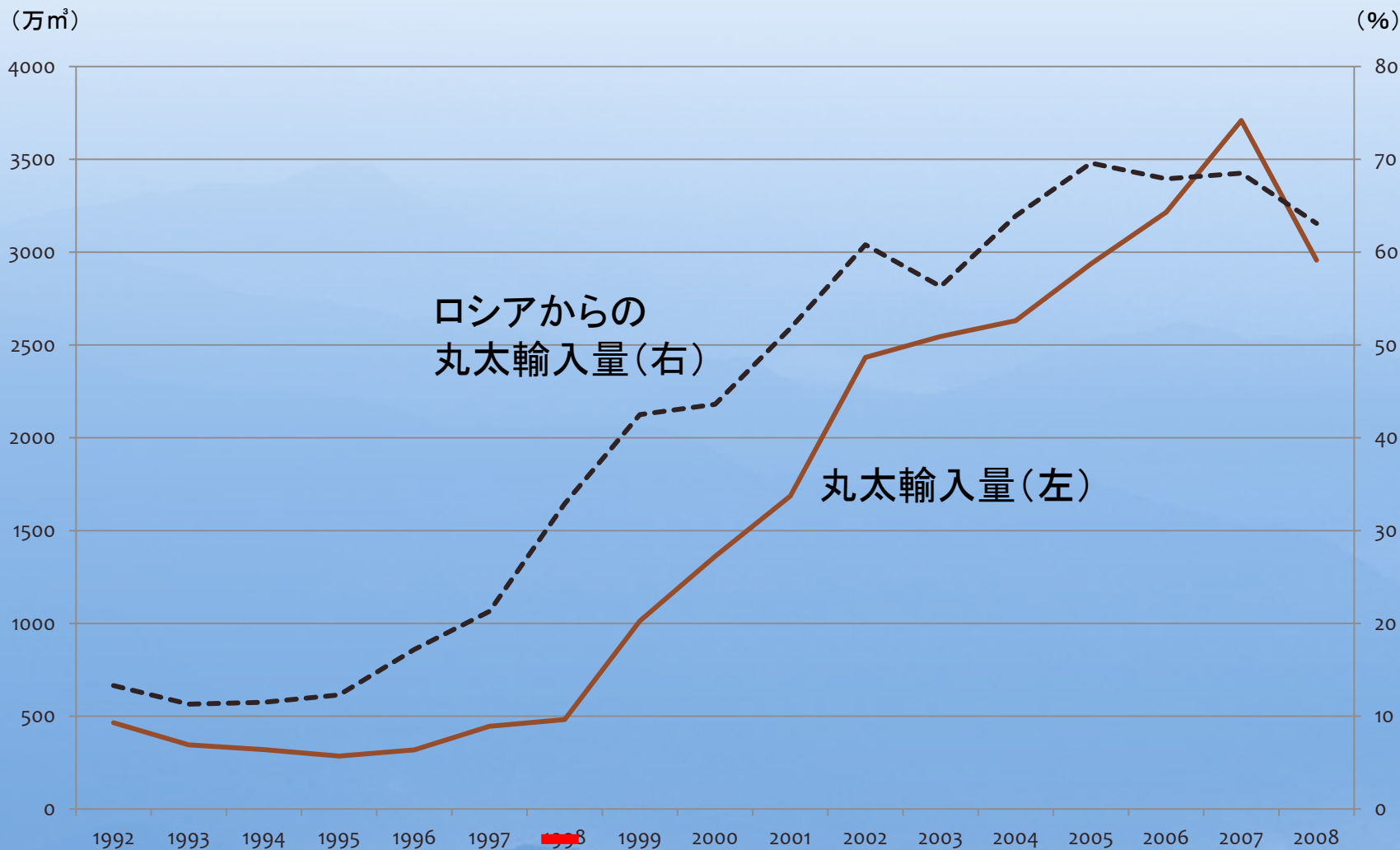
図表 中国丸太供給の推移



(出所) 封安全「ロシア木材輸出の新展開—対中国貿易を中心に—」『スラブ研究』No.56(2009)、p183表2を図式化。原典は『中国林業年間』および『中国海関統計』。

図表

中国の対ロシア丸太輸入の推移



(出所) 封安全 P183表3に加筆、図式化。原典は『中国海関統計』

図表

ロシアにおける丸太生産量と輸出量の推移

(単位: 万m³)

	総伐採量	国内消費	輸出	うち中国	%
1991	26,900	25,417	1,483	45	3.0
1992	23,800	22,546	1,254	31	2.5
1993	17,500	16,346	1,154	23	2.0
1994	11,900	10,416	1,484	38	2.6
1995	11,600	9,755	1,845	34	1.8
1996	9,700	8,108	1,592	56	3.5
1997	8,500	6,716	1,784	96	5.4
1998	7,800	5,803	1,997	169	8.5
1999	9,000	6,239	2,761	441	16.0
2000	9,500	6,414	3,086	633	20.5
2001	9,600	6,431	3,169	861	27.2
2002	9,700	6,024	3,676	1,383	37.6
2003	10,500	6,758	3,742	1,418	37.9
2004	11,200	7,086	4,114	1,540	37.4
2005	10,900	6,129	4,771	1,961	41.1
2006	11,500	6,389	5,111	2,296	44.9
2007	12,300	7,367	4,933	2,762	56.0

(出所) 封安全 P 182 表1に加筆。

ロシアの産業政策

■ 原木の輸出制限 ⇒ 国内木材産業の育成

原木輸出税率

2006年 6.5%

2007年 20%

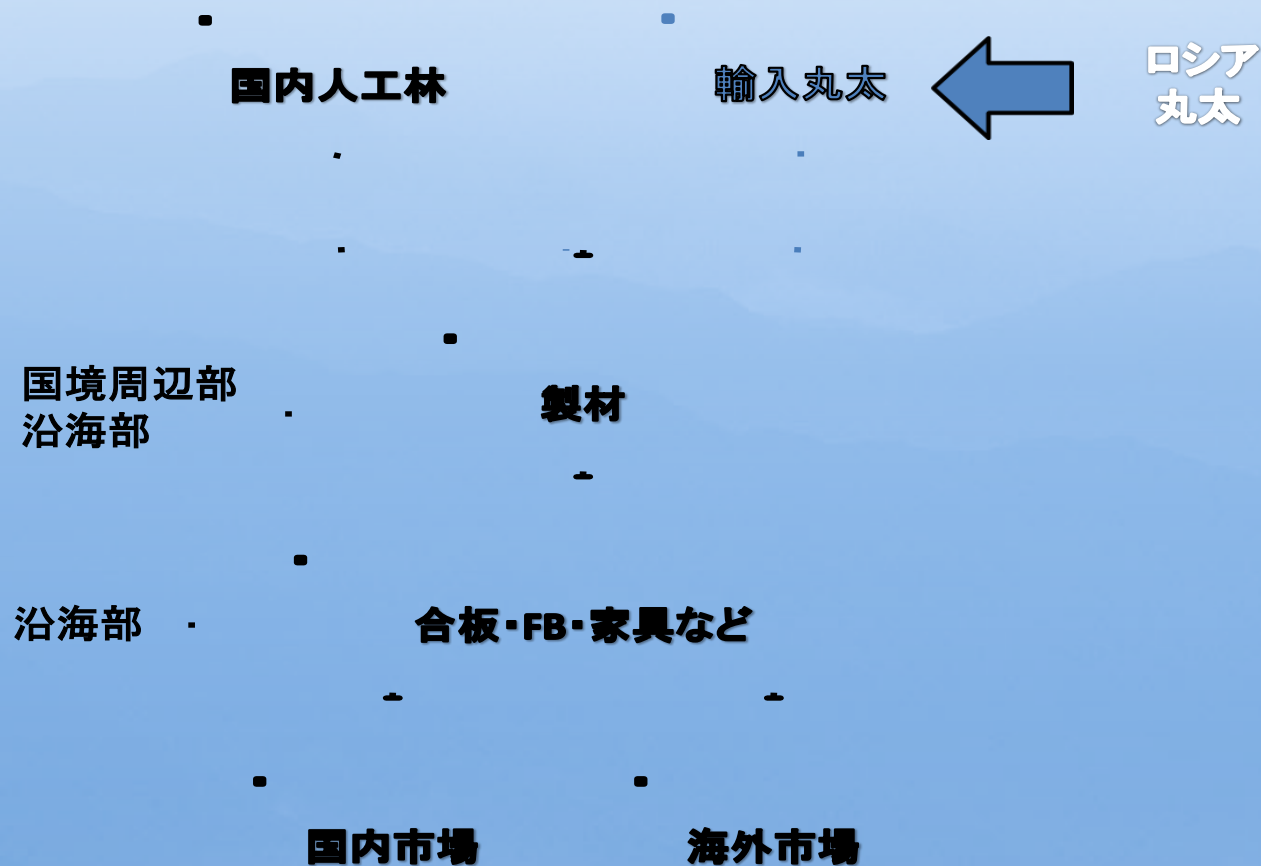
2008年 25%

2009年 25% (80%への引き上げ予定延期)

2010年 25% (//)

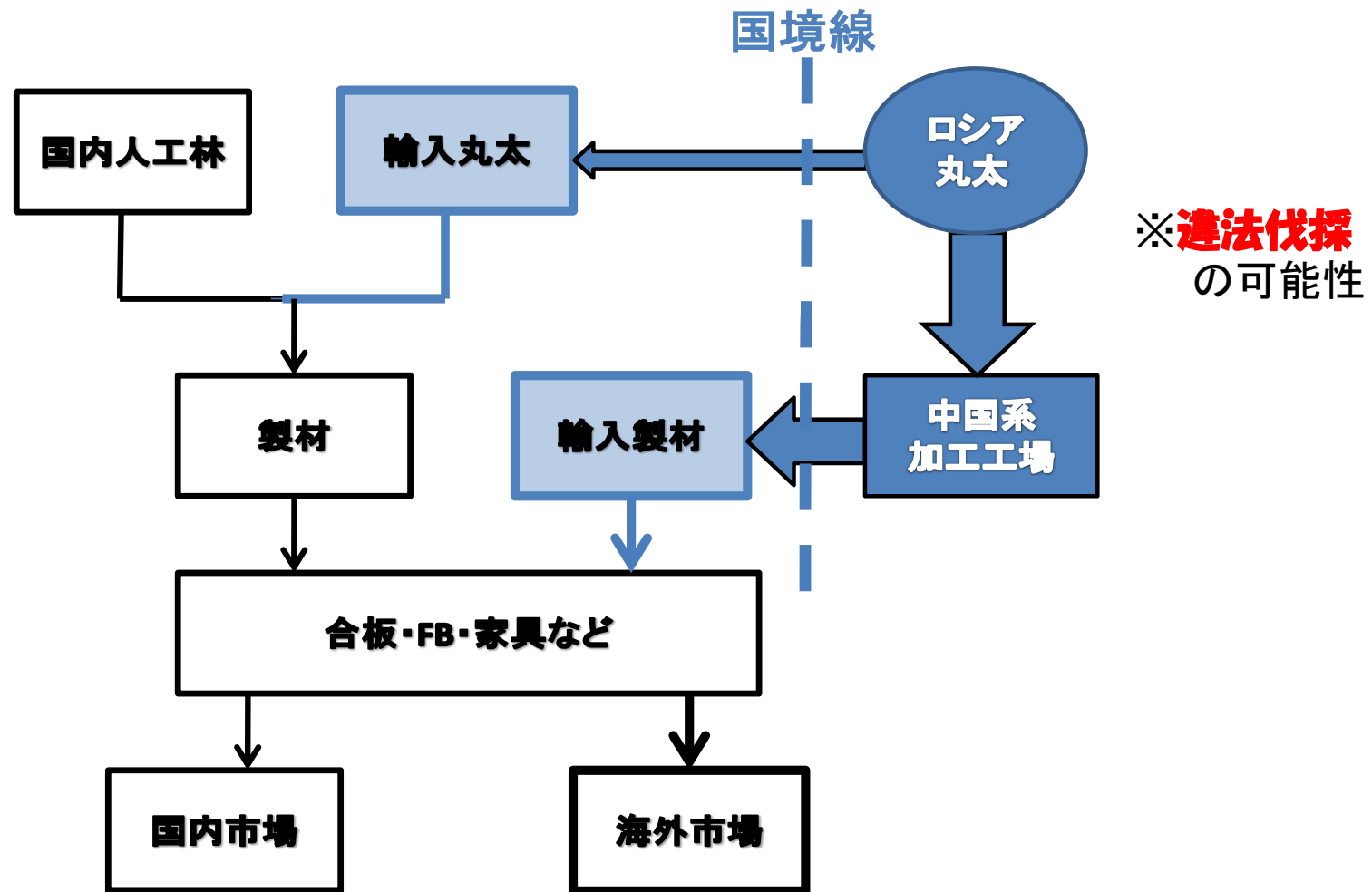
※ 中国企業のロシア進出歓迎

図表 中国木材加工業の構造変化



(出所) 筆者作成

図表 中国木材加工業の構造変化



「吉信東南木業」 （東寧）

- ロシアから丸太および製材を輸入し、
建材・家具用材料に加工
- ウスリースク中露木材加工団地に進出

康吉経済貿易協力パーク

- ・東寧県政府、東寧吉信グループ、浙江康奈グループ、ウスリースク市政府共同出資
- ・国の重点支援海外工業団地のひとつ
- ・温州系の木材企業18社の参加

☆ ウスリースク…シベリア鉄道、中国からの鉄道（旧東清鉄道）、
北朝鮮からの鉄道が交差する交通の要塞

仮説：朝鮮族ネットワーク

- 中ロ国境地域に広がる朝鮮族
- 吉信の崔総裁は朝鮮族
- 延辺大学(2009年訪問)
 - ・ロシア極東地域の大学との交流増加
 - ・ロシア人留学生の急増
- 2009年8月30日 国務院国家戦略として批准
『中国図們江地域協力開発計画要領
—長吉図(長春・吉林・図們江)を開発開放先導区とする』

中国

繊維・雑貨産業

農林業
および関連加工業

国境

投資

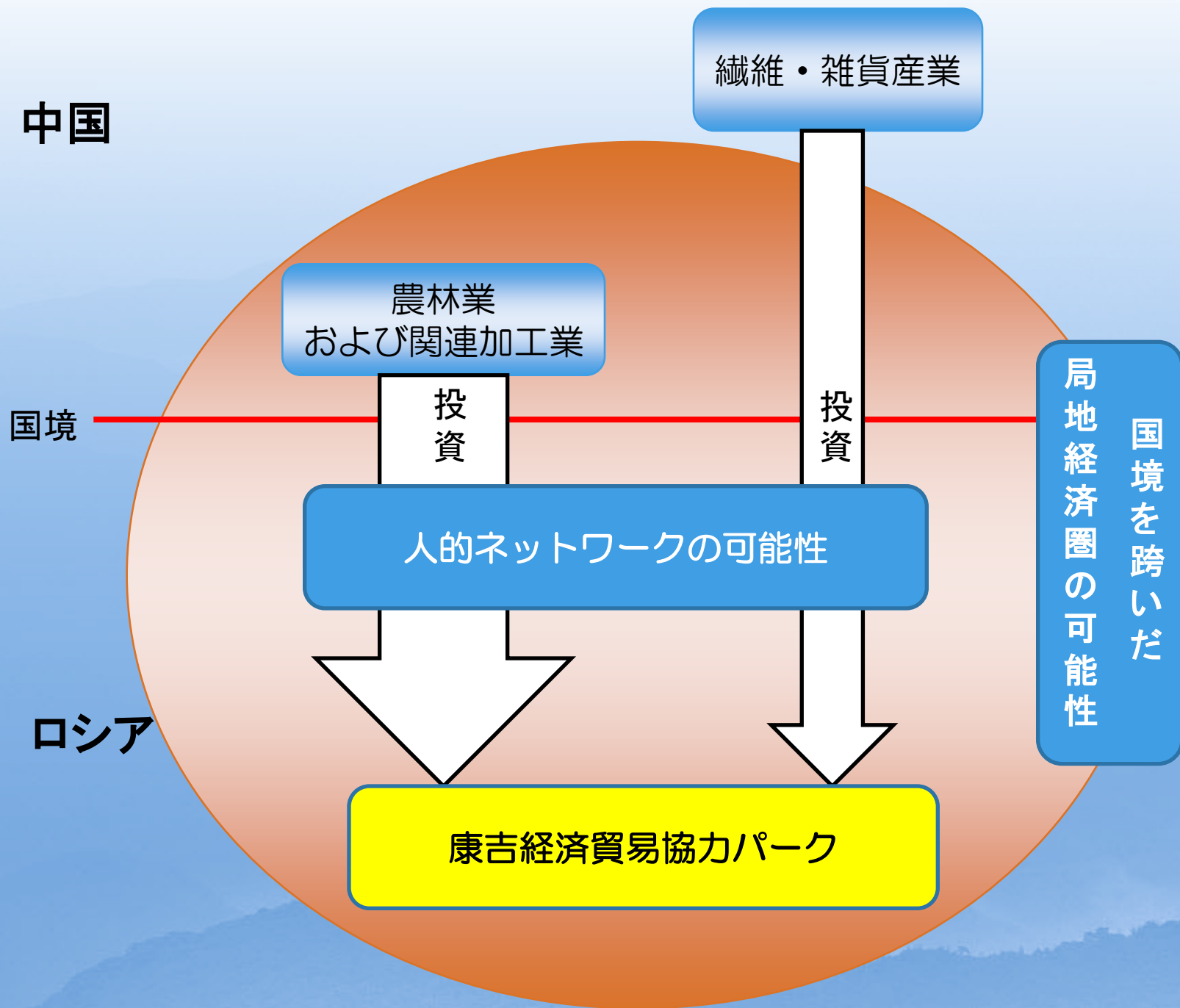
投資

人的ネットワークの可能性

国境を跨いだ
局地経済圏の可能性

ロシア

康吉経済貿易協力パーク



国境地域の共栄・共生への課題

■ 黒露貿易

- ロシアへの輸出の主体はアパレル製品
(2007年：43%、2008年：31%)
- 黒龍江省繊維産業(糸・織物・アパレル・靴・帽子)の
工業生産額は製造業全体の0.73% (2008年)



黒龍江省は南方の製品を**中継貿易**

■ 自国森林の保護と

ロシア森林の伐採



違法伐採への厳しい対応の必要性

- 黒龍江省における林産業の重要性
- ロシア極東における林産業の重要性



国境を跨いだ地域経済圏の可能性？

主な参考文献

- ・ 大津定美・松野周治・堀江典生編著『中ロ経済論』ミネルヴァ書房、2010年
- ・ 加藤弘之「中国東北地域の開発と北東アジア」（大津定美編著『北東アジアにおける国際労働移動と地域経済開発』ミネルヴァ書房、2005年2月）
- ・ 環日本海経済研究所刊行『ERINA REPORT』
- ・ 平野悠一郎「最近の中国における森林環境問題—域外をも巻き込む複合的な構造へ—」中国環境問題研究会編『中国環境ハンドブック 2009-2010年版』蒼蒼社、2010
- ・ 封安全「ロシア木材輸出の新展開—対中国貿易を中心に—」『スラブ研究』No.56（2009）
- ・ 永井リサ「近代中国東北地域における森林消尽過程」政治経済学・経済史学会 春季総合研究会報告論文
- ・ 堀靖人, 平野悠一郎, 立花敏, 山根正伸, 嶋瀬拓也, 天野智将, 駒木貴彰「中国の木材貿易拡大と木材産業の動向」『木材保存』2010, Vol. 36, No. 5
- ・ 黒龍江省統計局『黒龍江統計年鑑 2009』中国統計出版社、2009年』
- ・ 北海道庁ホームページ 黒龍江省の森林 2011年1月10日閲覧
(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/srs/sinsei/china/kokuryuukoushinrin.htm>)

- ・認定NPO法人 国際環境NGO FoE Japan事業報告書『中国・ロシアにおける日本向け木材製品の合法性確保に資する遡及可能性調査』2011年3月
- ・井上貴子編著『森林破壊の歴史』明石書店、2011年6月
- ・小島麗逸編『現代中国の構造変動 6環境—成長への制約となるか』東京大学出版会、2000年
- ・森林総合研究所編『中国の森林・林業・木材産業—現状と展望—』(株)日本林業調査会、2010年12月
- ・中国環境問題研究会編『中国環境ハンドブック2009—2011年版』蒼蒼社、2009年
- ・同上『中国環境ハンドブック2011—2012年版』蒼蒼社、2011年
- ・永井リサ「消えた豹の森—鴨緑江流域森林開発から見た中国東北森林消尽過程」(井上貴子編著『森林破壊の歴史』明石書店)2011年6月
- ・永井リサ「中ロ国境の現状について—ロシア木材ビジネスを中心に—」2010年4月22日北海道大学グローバルCOE/SRC特別セミナー報告
- ・石弘之『世界の森林破壊を追う』朝日出版社、2003年
- ・栗栖祐子「中国における森林保護・造成の動向」『農林金融』2001年7月号.
- ・FAO『世界森林資源評価 2010』
(http://www.jaica.or.jp/fao/publication/shoseki_2010_4.pdf)